

# 国民平和大行進県内行進、SNS ニュース No.5

7月17日山梨県実行委員会 事務局

7/17（日）5日目 甲斐市市役所でセレモニー

## 敷島おかじま食品館前交差点と千塚一丁目交差点で スタンディング・アピール活動！！

甲斐市役所セレモニー

9時30分、この日は前日に降っていた雨は上がり、曇り空から時おり晴れ間をのぞかせる中での取り組みとなりました。甲斐市でのセレモニー参加者は18名、甲斐市からは総合戦略部から金丸部長を含む3名の方が参加してくださいました。金丸部長から保坂市長の挨拶文を代読していただき、激励のメッセージをいただきました。その後、松井市議と山梨県内通し行進者の坂上玲子さんから、核兵器を巡る昨今の様々な意見や原子力発電所と人類は共存できないことに触れ、廃絶の声を一層、強めていこうと訴えました。その後、坂上玲子さんにペナントが進呈されました。



保坂 武 甲斐市長の激励の言葉全文

原水爆禁止国民平和進行にご参加の皆様へ、一言激励の言葉を申し上げます。  
皆様方には、常日頃から平和運動にご尽力され、心から敬意を表する次第であります。  
世界の恒久平和の実現は人類共通の願いです。すべての国々が核兵器のない平和な世界を目指して行くことが極めて重要であります。

この国民平和進行はまさに一人ひとりの心を結集し、私たちが安心して暮らせる核兵器のない社会を築く礎となるものであり、重大な意義を感じるものであります。

本市においても、核兵器や戦争のない平和な世界を築くことを強く求め、核兵器廃絶平和都市を宣言しており、これからも平和と安心を目指したまちづくりに取り組んで参りたいと思います。

結びに、皆様方の運動が世界平和実現のため、大いなる成果をあげられることをご祈念申し上げ、激励の言葉とさせていただきます。



## おかじま食品館前交差点と千塚一丁目交差点でのスタンディング・アピール

スタンディング・アピールには、県労や医労連、年金者組合、新婦人、甲府9条の会、  
 民医連から参加し、信号待ちする通行人や車へアピールしました。



時折、笑顔で手を振ってくださる方などもみられ、核兵器廃絶への関心の高さがうかがえました。スピーカーから流すラップ調のピースコールに暑い中でしたが、参加者もノリノリで車道に手を振りながら声を上げる場面もみられました。

